

日本学生支援機構奨学金の 「**継続手続き**」に関する説明資料 《**学部学生**・**新給付**奨学金》

継続願入力期間

入力期間:2020年12月16日(水)～2021年1月13日(水)

入力時間:8:00～25:00

※12月29日(火)～1月3日(日)は入力できません。

上記期間内に入力がない場合、2021年4月以降、奨学金の振込みが止まります。

適格認定学修状況届

適格基準の項目に、学修意欲の確認を行う必要があるため「適格認定学修状況届」を記入し、提出してください。

手書き（鉛筆又は消えるペンは不可）又はパソコン入力をお願いします。

様式は、資料と一緒に同封しておりますが、パソコン入力の場合は、琉球大学公式HPにデータを掲載しております。

琉球大学公式HP 学生生活支援情報

<https://www.uryukyu.ac.jp/campuslife/support/>



提出期限等

提出期限：2020年12月21日（月）～2021年1月13日（水）

提出場所：学生部学生支援課奨学係 窓口横のBOX

提出時間：8：30～17：15

「奨学金継続願」とは

あなたが、来年度も学業を続けていくために、奨学金が必要かどうか**毎年1回**、日本学生支援機構へ提出する願出のことです。

- 奨学金が必要か否か、あなた自身が判断し、入力します。
- 「奨学金継続願」は、スカラネット・パーソナル（インターネット）にアクセスし、画面の指示に従って入力します。

https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/mypage/login_open.do



- 「奨学金継続願」の入力の際には、貸与奨学金は直近1年間の、あなたの収支状況を報告します。借り過ぎがないか、金額を確認してください。

「継続願」を入力する前に **スカラネット・パーソナルの登録はお済ですか？**

「奨学金継続願」は、スカラネットパーソナルのサイトから入力しますが、ログインするためにIDとPWが必要です。

登録が未だの方は、パソコン又はスマートフォンから、**必ずユーザ登録を行い、IDとPWを取得してください。**



登録が未だの方は、新規登録

新規登録の方法

ユーザIDを既に登録済みの方はIDとパスワードを入力してログインする。

新規登録

ユーザID・パスワードを忘れた場合

奨学生番号

奨学金が振り込まれている口座番号と支店番号を入力。
左の英数字を右の欄に入力する

第一種、第二種、給付を併用で受給している人は、どちらか一つの番号で登録すれば、もう一つの番号は自動的に登録されます。

独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

スカラネット・パーソナル (スカラネットPS)

スカラネットPS用に登録しているあなたのユーザID及びパスワードを入力してください。
【奨学金種別等】等の提出の際に使用したユーザID及びパスワードは使用できませんので、ご注意ください。

ユーザID:

パスワード:

ログイン

新規登録 初めてのスカラネットPSに登録する方は、左のボタンをクリックしてください。

ユーザID・パスワードを忘れた場合 ユーザIDまたはパスワードを忘れた方は上のボタンをクリックしてください。

独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

スカラネットPS 確認情報入力

ユーザID/パスワードの新規登録
以下の全ての項目について、日本学生支援機構に登録している情報を正しく入力してください。

奨学生番号	<input type="text"/>
生年月日(月日のみ)	<input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日
性別	<input type="radio"/> 男性 <input type="radio"/> 女性
氏名(全角カナ)	姓 <input type="text"/> 名 <input type="text"/>
<input checked="" type="radio"/> 銀行	口座番号の下4桁 <input type="text"/>
<input type="radio"/> ゆうちょ銀行	支店番号 <input type="text"/>
	先頭の5桁 <input type="text"/>
	末尾8桁の下4桁 <input type="text"/>

奨学生の方は奨学金が振込まれる口座、返還者の方は振替口座(リレー口座)について入力してください。
リレー口座の加入手続きについては、機構のホームページをご覧ください。

- 確認のため、右の画像に表示されている英数字を入力してください。
- 英数字が判別できない場合は、再生成ボタンを押すと新たな英数字が表示されます。
- ※ 確認情報入力の項目について不確かな場合は、[こちら](#)。

再生成

戻る 送信

スカラネット・パーソナル - ログイン - Windows Internet Explorer

https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/mypage/login_open.do Japan Student Services O...

独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

日本学生支援機構
スカラネット・パーソナル (スカラネットPS)

スカラネットPS用に登録しているあなたのユーザID及びパスワードを入力してください。
【奨学金継続申請等の提出の際に使用したユーザID及びパスワードは使用できませんので、ご注意ください。】

ユーザID:

パスワード:

ログイン

新規登録 初めてスカラネットPSに登録する方は、左のボタンをクリックしてください。

ユーザID・パスワードを忘れた場合
ユーザIDまたはパスワードを忘れた方は上のボタンをクリックしてください。

独立行政法人日本学生支援機構 Copyright © 2010 JASSO. All rights reserved.

100%

登録したユーザーID
とパスワードを入力し
てログインする。

「奨学金継続願提出」のボタン

スカラネットPS 奨学金貸与・給付・返還情報提供サービス

全体概要 詳細情報 各種届出・繰上 **奨学金継続願提出** 在籍報告 個人情報

適格認定奨学金継続願提出

【適格認定奨学金継続願を提出されるかたへ】
この願出は次年度の奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。必ず学校の定めた期間内に提出してください。提出がありませんと奨学生の資格を失うこととなりますのでご注意ください。事実と異なる内容を入力し提出した場合は、奨学金が廃止されることがあります。

＜貸与型奨学生のかたへ＞
奨学金貸与終了後は、返還の義務が生じ、一定期間経過後に毎月決められた金額を返還していただくこととなります。貸与月額と返還総額（予定）等を確認し、家庭の経済状況や、卒業後の生活設計を十分考慮のうえ提出してください。

なお、「貸与額通知」は、人的保証選択者は通常保証人及び保証人にも必ずご覧いただき、内容を確認してもらってください。また、未成年者は必ず親権者（後見人）にも内容を確認してもらってください。

＜給付型奨学生のかたへ＞
学籍状況や生活状況から、給付奨学生として採用された後も引き続き適格性を有しているか否か等について認定されます。認定結果によっては、給付奨学金の支給が廃止されたり、停止されたりすることがあります。また、状況によっては支給済みの給付奨学金について返還を求めることがあります。

- 奨学生番号ボタンを押すと、奨学金継続願の提出を行うことができます。
- 複数の奨学生番号がある場合は、それぞれの奨学生番号について入力が必要です。表示されていない奨学生番号がある場合やその他不明な点は、学校に問い合わせてください。

5XX04000001 給付額通知

ご登録いただきました情報は、奨学金貸与・給付事業のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、登録された情報が、奨学金貸与・給付中に在学する学校に必要なに応じて提供されます。

各機能へのリンク

全体概要 詳細情報 各種届出・繰上 奨学金継続願提出 在籍報告 個人情報

奨学生番号ごとに 奨学生番号ごとに 各種届出・繰上 奨学金継続願提出 在籍報告を行うこと 個人情報 奨学金継続願の提出を行う 在籍報告を行うこと 機関に登録されている

スカラネットPS 奨学金貸与・給付・返還情報提供サービス

全体概要 詳細情報 各種届出・繰上 **奨学金継続願提出** 在籍報告 個人情報

適格認定奨学金継続願提出

【適格認定奨学金継続願を提出されるかたへ】
この願出は次年度の奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。必ず学校の定めた期間内に提出してください。提出がありませんと奨学生の資格を失うこととなりますのでご注意ください。事実と異なる内容を入力し提出した場合は、奨学金が廃止されることがあります。

＜貸与型奨学生のかたへ＞
奨学金貸与終了後は、返還の義務が生じ、一定期間経過後に毎月決められた金額を返還していただくこととなります。貸与月額と返還総額（予定）等を確認し、家庭の経済状況や、卒業後の生活設計を十分考慮のうえ提出してください。

なお、「貸与額通知」は、人的保証選択者は通常保証人及び保証人にも必ずご覧いただき、内容を確認してもらってください。また、未成年者は必ず親権者（後見人）にも内容を確認してもらってください。

＜給付型奨学生のかたへ＞
学籍状況や生活状況から、給付奨学生として採用された後も引き続き適格性を有しているか否か等について認定されます。認定結果によっては、給付奨学金の支給が廃止されたり、停止されたりすることがあります。また、状況によっては支給済みの給付奨学金について返還を求めることがあります。

- 奨学生番号ボタンを押すと、奨学金継続願の提出を行うことができます。
- 複数の奨学生番号がある場合は、それぞれの奨学生番号について入力が必要です。表示されていない奨学生番号がある場合やその他不明な点は、学校に問い合わせてください。

5XX04000001 給付額通知

ご登録いただきました情報は、奨学金貸与・給付事業のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、登録された情報が、奨学金貸与・給付中に在学する学校に必要なに応じて提供されます。

各機能へのリンク

全体概要 詳細情報 各種届出・繰上 奨学金継続願提出 在籍報告 個人情報

奨学生番号ごとに 奨学生番号ごとに 各種届出・繰上 奨学金継続願提出 在籍報告を行うこと 個人情報 奨学金継続願の提出を行う 在籍報告を行うこと 機関に登録されている

奨学生番号をクリック

- 必ず「奨学金継続願」入力準備用紙を記入した後で入力してください。
- 第一種、第二種及び給付を併用している学生は、それぞれ入力が必要となります。

C-あなたの個人情報

あなたの個人情報と給付明細が表示されますので、確認してください。

D-奨学金振込みの継続の確認

あなたは継続願を提出して引き続き4月からの給付奨学金の振込みを希望しますか。

- 給付奨学金の継続を希望します
- 給付奨学金の継続を希望しません

振込が停止中の場合や、他の国費を受給中で給付月額が0円となっている場合、4月からの振込はありません。

「給付奨学金の継続を希望しません」を選択した場合は、4月以降の給付奨学金の支給を停止します。

3 / 5 画面

「承知していない」「理解していない」を選択すると、給付奨学生としてふさわしくないと判断され、次の画面に進むことができません。

E-給付奨学金の返還

- 交付済みの給付奨学金について返還が必要になる場合があることを承知している
- 交付済みの給付奨学金について返還が必要になる場合があることを承知していない

F-廃止や停止の処置

- 廃止や停止の処置について理解している
- 廃止や停止の処置について理解していない

学業不振により卒業延期が確定した場合や連続して「警告」に該当した場合等は、「廃止」の処置がとられます。

給付奨学金は学業成績が著しく不振、停学等の学校処分により交付が打ち切られた場合には、返還の義務が生じる場合があります。

4月以降も奨学金の継続を希望する人は、必ず「承知している」及び「理解している」を選んでください。

あなたの個人情報

C-あなたの個人情報

1. あなたのお名前は **機構 太郎** ですね。
 2. あなたの学校は **学生支援大学** ですね。
 3. あなたの奨学生番号は **5XX04000001** ですね。

(注1) 内容が違う場合は右上の「×」ボタンを押してこの画面を閉じ、学校に確認してください。

給付明細

現在の給付月額 (注2)	66,700円
給付予定期間	20XX年4月 ~ 20XX年3月

(注2) 給付月額は給付額通知作成時点の金額です。

給付額が表示されます

※本人都合とは、他財団から給付を受給している者又は他の国費を受給している者

4月から休学にともない奨学金の振込みを「休止」する場合も「継続を希望する」に入力が必要です。

「本人都合」による「停止」中の者が「給付奨学金の継続を希望します」を選択し提出(入力)した場合は、別途、「停止からの復活異動願(届)の提出が必要となります。提出(入力)だけでは、復活となりません。**令和3年1月13日(水)までに奨学係で手続きを行ってください。**なお、「停止」中の者が、引き続き来年4月以降も停止を希望する場合は、「給付奨学金の継続を希望します」を選択してください。

D-奨学金振込みの継続の確認

あなたは継続願を提出して引き続き4月からの給付奨学金の振込みを希望しますか。

給付奨学金の継続を希望します
 給付奨学金の継続を希望しません

奨学金の継続を希望しない方は、「希望しません」を選択して送信することにより在学学校長を経て停止(本人都合)の「異動届」を提出したものとみなし、4月以降の給付奨学金の支給を停止します。

来年4月以降「本人都合」による「停止」を希望する場合は、「給付奨学金の継続を希望しません」を選択し提出(入力)してください。

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

E-給付奨学金の返還

学業成績が著しく不振、停学等の学校処分等により交付が打ち切られた場合には、交付済みの奨学金の一部または全部について返還していただくことがあります。
交付済みの給付奨学金について返還が必要になった場合には、返還すべき金額や返還方法を改めてお知らせします。

- 交付済みの給付奨学金について返還が必要になる場合があることを承知している
 交付済みの給付奨学金について返還が必要になる場合があることを承知していない

F-廃止や停止の処置

以下に該当するような場合は、給付奨学金の交付について「廃止」(または「停止」)の処置がとられます。

<処置の対象となる例>

- 学業不振により修業年限で卒業できないことが確定した場合
- 学修意欲が低いと判断された場合
- 連続して「警告」に該当した場合
- 退学、除籍、停学、その他の学校処分を受けた場合
- 偽りその他不正の手段により支援措置を受けた場合

- 廃止や停止の処置について理解している
 廃止や停止の処置について理解していない

G-学生生活の状況

1. この1年間の学生生活の状況などを記入してください。
 (全角200文字以内・必須)
 例) (1) 課外における活動の参加
 (2) ボランティア等の社会参加

H-学修の状況

1. (1) この1年間の授業出席状況について、あてはまるものを選択してください。
 (a) 全部もしくはほだいたい出席した
 (b) 上記(a)以外

- (2) (1)で (b)を選択した人 はその理由を具体的に説明してください。
 (全角200文字以内)

2. (1) この1年間の学修に対する取組みの姿勢について、あてはまるものを選択してください。
 (a) 熱心に取組んだ
 (b) 取組みが不十分だった

- (2) (1)で (b)を選択した人 はその理由を具体的に説明してください。
 (全角200文字以内)

あなたの奨学生番号は **5XX04000001** です。

印刷
20XX年1月10日

給付奨学金継続願情報一覧

あなたの入力した内容は以下の通りです。

1. 記入内容に相違がない場合は下の「送信」ボタンを押してください。「送信」ボタンを押した後で受付番号を確認してください。
2. 記入内容を訂正する場合には記入内容を訂正するボタンを押してください。

B-誓約欄

あなたが入力した氏名(カナ)	キコウタロウ
あなたの生年月日	20XX年4月3
誓約日付	20XX年1月1

B-誓約欄の内容を訂正する

C-あなたの個人情報

1. あなたの登録済の氏名	機構 太郎
2. 大学/学校名	学生支援大学
3. 奨学生番号	5XX040000

給付明細

現在の給付月額	
給付予定期間	

D-奨学金振込みの継続の確認

奨学金振込みの継続	希望します
-----------	-------

E-あなたの住所情報 (住民票に記載されている住所)

あなたの住所情報 (郵便番号)

5 / 5 画面まで入力すると、入力内容確認画面「奨学金継続願情報一覧」が表示されますので、入力内容に誤りがないか等を必ず確認し、画面を印刷もしくは画像データで保存してください。

ア活動に参加し、たくさんの人々に出会えたことは自分にとってプラスになった。

J-学修の状況

1. (1) 授業出席状況

全部もしくははだいたい出席した

1. (2) 具体的な理由

2. (1) 学修に対する取組みの姿勢

熱心に取組んだ

2. (2) 具体的な理由

【～】の情報項目を訂正する

奨学金継続願情報一覧の内容に誤りがなければ「送信」ボタンを押してください。送信ボタンを押し忘れると、再び始めから入力となります。

K-アンケート

K-アンケートを訂正する

以上の内容に相違がなければ、下の「送信」ボタンを押してください。

送信

※Page 5 の画面に戻り、「提出済：継続希望」となっているか確認してください。

印刷

給付奨学金継続願提出完了

奨学金継続願を受付けました。
あなたの受付番号は **10999001-04-000777** です。

受付番号は問合せの際に必要となります。
メモを取って大切に保管してください。

終了します

「適格認定」とは

- あなたが提出した「奨学金継続願」の内容と修学状況等を総合的に審査し、あなたが引き続き奨学生としての適格性を有しているか等を認定します。
- 適格認定は「①廃止 ②停止（3か月未満の停学又は訓告処分の場合） ③警告 ④継続」の区分に応じて認定されます。
- 給付奨学金の適格認定は、貸与奨学金よりも厳しい基準で行います。給付奨学金と貸与奨学金も利用している学生は、認定内容によっては、貸与奨学金の振込みはあっても、給付奨学金の振込みはない場合があります。
- ①廃止 ②停止 と認定された場合は、4月以降は奨学金が振り込まれません。

認定区分	適格基準	給付奨学金支給の扱い・学校からの指導等 4月以降の奨学金
廃止	<ul style="list-style-type: none"> ・次の1～4のいずれかに該当するとき 1. 修業年限で卒業又は修了できないことが確定したこと 2. 修得した単位数の合計数が標準単位数の5割以下であること 3. 履修科目の授業への出席率が5割以下であることその他の学修意欲が著しく低い状況にあると認められること 4. 次に示す警告の区分に該当する学業成績に連続して該当すること 	<p>【給付奨学金支給の扱い・学校からの指導等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給付奨学金の支給を取り止めます。 (給付奨学生の資格を失います。) ・学校を通して「処置通知」を交付します。 <p>【4月以降の奨学金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り込まれません。 ・日本学生支援機構からの「処置通知」が届くのは4月の振込日以降です。4月分の振込状況は、ご自分で通帳記帳等にて確認してください ・学業成績が著しく不良であり、災害、傷病その他のやむを得ない事由がない場合は受給済みの給付奨学金の返還が必要です。
警告	<ul style="list-style-type: none"> ・次の1～3のいずれかに該当するとき (上の「廃止」の区分に該当するものを除く。) 1. 修得した単位数の合計数が標準単位数の6割以下であること 2. GPA等が学部等における下位4分の1の範囲に属すること 3. 履修科目の授業への出席率が8割以下であることその他の学修意欲が低い状況にあると認められること 	<p>【給付奨学金支給の扱い・学校からの指導等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給付奨学金の支給は継続します。 ・学校を通して「処置通知」を交付します。 ・学業成績が回復しない場合は、「廃止」となることがあります。 <p>【4月以降の奨学金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り込まれます。※ 令和3年4月分の振込日は、4月21日(水)です。
継続	<ul style="list-style-type: none"> ・「廃止」、「警告」以外の者 	<p>【給付奨学金支給の扱い・学校からの指導等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給付奨学金の支給を継続します。 <p>【4月以降の奨学金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り込まれます。※ 令和3年4月分の振込日は、4月21日(水)です。

ただし、やむを得ない事由がある場合は
※特例措置として、「廃止」又は「警告」
区分に該当しません。

＜学業成績基準の留意点＞
「学業成績が著しく不良」・・・学修の実
態が認められない状況

※特例措置

特例1. 「やむを得ない事由」・・・成績不振に陥った事由が、本人及び家族の病気等の療養・介護や、災害や事故・事件の被害者となったことによる傷病（心身問わず）等、学生等本人に帰責性がないと認められた場合。※経済困難に伴うアルバイト過多による場合は、それが学費・生活費のためであったとしても、「やむを得ない事由」に含まれません。

特例2. 教育課程の特性

特例3. 社会的養護を必要とする者

< 標準修得単位数の計算 > (例)卒業に必要な単位数：124 単位の場合 修業年限：4 年 3 年次年度末の適格認定の場合

卒業に必要な単位数

× 対象者の在学年数 = 標準修得単位数 (学部によって異なります)

修業年限

124 単位 ÷ 4 × 3 = **93** ※1 年間に標準の31 単位以上修得するようにしてください

学年	1年次	2年次	3年次	4年次
標準修得単位数	31	62	93	124

医学部医学科生の成績の確認について

適格基準の項目で一部、他の学部とは成績の確認が異なる項目がある (下表)

- ①「廃止」区分：修得した単位数の合計数が標準単位数の5割以下であること
- ②「警告」区分：GPA等が学部等における下位1/4の範囲に属すること

区分	基準
①廃止	当該学年修了時の履修認定の判定会議において、不合格となり次年次への進級が認められなかった者
②警告	当該学年修了時の履修認定の判定会議において、当該学年における科目・試験の成績が下位1/4の範囲に属されると判定されたこと。 しかし、教育課程と密接に関連した学修の成果を評価するにふさわしく、かつ職業に密接に関連する資格等を十分に取得できる水準にあると見込まれる場合は、(GPA等が下位1/4であっても)「警告」区分に該当しない。

【学生部のホームページ】

http://www.iim.u-ryukyu.ac.jp/std/std_top.asp

「学生支援課からのお知らせ」や「奨学金」のページでも奨学金に関する情報（一部）が閲覧できます。学生部のホームページは学内でのみ閲覧可能となっていますが、学外から閲覧する場合は、情報処理センターのHPに記載されている「SSL-VPN接続方法」により設定すればPCや携帯からも閲覧できます。

(接続方法)

http://www.cnc.u-ryukyu.ac.jp/questions/connect_outside/



【Eメールによるお知らせ】

説明会の開催通知などは大学から配付されたメールアドレス宛にEメールでも通知します。

(学部学生) exxxxxx@eve.u-ryukyu.ac.jp

(大学院生) kxxxxxx@eve.u-ryukyu.ac.jp

“xxxxxx”は学籍番号(数字)

メールもチェックしてください。普段使用している別のメールアドレスへの転送設定は、必要に応じて各自で行ってください。

※ただし、学籍番号を掲載する「奨学金の採用結果」通知や民間奨学金の募集などは、Eメールで通知しませんので、学内掲示板に掲載されている「お知らせ」も普段からチェックしてください。容量不足で受信エラーにならないように！

【奨学金の申込みについて】

日本学生支援機構奨学金は毎年4月に新規の募集（定期採用）を行います。以下のとおり、奨学金を希望する方は、定期採用で申込みください。

①現在、第二種奨学金の貸与を受けているが、第一種奨学金に変更したい。

または、第一種奨学金と両方借りたい。 →第二種奨学金の継続願を提出し、4月に第一種を追加で申し込む。

②現在、給付奨学金を受けているが、第二種奨学金も借りたい。 →給付奨学金の継続願を提出し、4月に第二種を追加で申し込む。

※学力基準（修得単位数など）を満たしているか確認して、申込みください。

※その他に、留学期間中に貸与可能な奨学金もありますので、希望があれば奨学係にご相談ください。

【奨学金の異動について】 学籍に異動が生じる場合（学校を休学、退学、復学する等）、奨学金も手続きが必要となります。

基本的に学籍にあわせて奨学金の異動を行います。所属学部に提出する休学や復学等の手続きとあわせて、必ず奨学金の手続きも行ってください。（手続きする場合は、朱肉を使う印鑑を持参）

＜休止＞ 休学や留学をする場合、「休止届」を提出し、奨学金の振り込みを休止します。

※留学中に奨学金を継続貸与したい場合は、条件や書類の提出期限がありますので、出来る限り早めに奨学係に相談に来てください。

＜復活＞ 復学の際に「復活届」を提出し、休止していた奨学金の振り込みを再開します。（手続きの翌々月の振込日に振込まれます）

＜辞退＞ 奨学金が不要になったら、「辞退届」を提出し、奨学金の貸与を終了します。

＜退学＞ 退学・除籍を予定している場合、「退学届」を提出し、奨学金の貸与を終了します。